

速さ! 正確さ! チームの絆!

# 三重県消防操法大会 伊賀市消防団優勝!!



7月22日、三重県消防学校（鈴鹿市）で三重県消防操法大会が開催され、伊賀市消防団がポンプ車操法の部に出場し、見事優勝しました。

出場選手は全員で9人、それぞれに仕事を終えたあと、午後7時から10時までの訓練を4月から開始し、この日を迎えました。

日ごろの訓練の成果を十分に発揮し、標的を倒すスピードの速さや、きびきびとした正確な動作が評価され、優勝へとつながりました。



7月24日には伊賀市消防団長や団幹部、選手が市役所を訪れ、市長に操法大会優勝の報告をしました。団長は「全国大会優勝を目指して頑張ります」と意気込みを語りました。

選手は、今後も訓練を重ね、10月19日に兵庫県三木市の広域防災センターで開催される全国消防操法大会に、三重県代表として出場します。



▲優勝旗を掲げる出場チーム

## 汗、光る訓練

### 伊賀市消防団夏期訓練

7月30日、阿山中学校グラウンドで伊賀市消防団の夏季訓練が行われました。

林野火災を想定した訓練では、着ているジャケットに水を溜めて手で放水するジェットシューターを使用した初期消火の訓練とホースを使った放水訓練が行われました。林野火災はしばしば大規模な火災に発展し、大きな損害を与えることがあります。

ほかにも、機械器具点検や通常点検など基本の訓練を行い、自分たちのまちを火災から守るため、団員たちは汗を流しながら熱心に訓練を行っていました。

火災を想定した炎天下での訓練でしたが、火災は起こしてはいけないと認識し、市民一人ひとりが意識を高め、タバコや火の不始末などに十分注意し、火災を予防しましょう。

